

# 永山まちづくり 推進協議会NEWS

令和6年  
3月号

地域で活動する団体や住民が一堂に会し、地域の課題や問題について意見交換する会議です。

今年度も各実行委員会でさまざまな取組を行いました。永山まちづくり推進協議会のホームページでも紹介していますので、是非ご覧ください。



こちらの二次元  
バーコードを  
読み取ってください

## 令和5年度の各実行委員会の取組を紹介します(順不同)

### 永山魅力発見隊

「自分たちの住む永山のことを意外と知らない」という声から、永山南小と永山西小5～6年生を対象とした、永山の魅力を発掘し知ってもらう『永山魅力発見ツアー』を実施しました。旭川農業高校では高校生とクイズやスタンプラリーを楽しみながら実際に牛や農作物に触れ、上野ファームではガーデナーの案内で散策しながら永山の歴史や花のことを学びました。知らなかった永山の魅力を知り、もっと好きになってもらうきっかけとなりました。



### 永山健康マイレージ

健康増進や介護予防に取り組むため、40歳以上の永山住民を対象とした事業を実施しました。「おくちの健康チェック」や「栄養チェック」に取り組んでいただくほか、「マイレージ調理実習」や「マイレージ健康セミナー」を開催し、バランスのとれた食事による栄養摂取の大切さなどを学んでいただきました。取り組んだ方はキャンペーンに応募することができ、健康に関する商品や永山にちなんだ商品をお渡ししました。



### 旭川市立大学の屯田まつり支援

旭川市立大学の学生が永山第二地区市民委員会と連携し、永山屯田まつりの支援を行う活動です。今年度は、舞踊パレードに学生が参加しました。まずは本番前に踊りのレッスンを受け、さらにグループごとに地域の方から屯田まつりの歴史や苦労話などを聞き、交流を深めました。まつり当日は法被に身を包み会場を練り歩き、市民委員会の皆さんとともに熱気溢れる屯田まつりに彩りを添え、沿道の皆さんからも温かい拍手をいただきました。



### スープの冷めない“きずな”づくり

今年度は2つの地域でスープとおにぎりをお届けしました。第2団地では団地のボランティアサークルが中心となり、新米おにぎりとお汁の受け渡しや配達がとてもスムーズ。その分、学生と地域の方とのふれあいの時間が生まれ、おしゃべりを楽しみました。むつみ町内会では町内会と民生委員児童委員の協力のもと、75歳以上の一人暮らしと90歳以上の方に学生がおにぎりとお汁を配達。心にも体にもたくさんの栄養をお届けしました。



## 地域のオタスケマン

永山西小学校3年生の授業に出向き、「町内会ってなんだろう?」「地域の人みんなのために何をしているの?」といったお話をしてきました。限りある時間の中でしたが児童からたくさんの質問もあり、町内会やボランティアの大切さを伝えることができました。

後日、地域のために自分たちには何ができるんだろう?と考えた児童たちが話し合いを重ね、自主的に学校の周りのゴミ拾いを実施。小さなオタスケマンが誕生しました。



## 永山第三SOSネットワーク

認知症等による行方不明者や帰宅困難者に対応するSOSネットワークの構築に向け協議を続けてきました。10月に設立フォーラムを開催し、シンポジウムでは実際に認知症の家族を介護している住民の体験談が披露されるなど、理解を深める活動も行い、住民向けのチラシも作成しました。



公式アカウントの説明やメンバー登録などを行い、今後検索活動が必要なときはLINEを利用することを確認するなど、実際の活動に備えた準備をしています。

## 永山南きづな・ほのぼのバザー

パンや手作り作品を認知症当事者や障がい者が役割を担いながら販売する「きづな・ほのぼのバザー」を開催しました。「認知症になったら、障がい者になったら何もできない!」ではなく、地域の施設や住民が絆を深めながら活躍できるバザーです。当日は店頭で立ち、お金を数えたり商品を袋詰めしながら訪れたお客様との会話をしました。来場者も、永山で育った野菜や障害者施設で作られたパン、手作りの手芸品などを眺めながら楽しそうに購入されていました。



## 永山地区子どもの学習支援

毎週月曜日の15時から17時まで、永山公民館音楽室で子どもが学習する場を提供しており、旭川市立大学の学生が子どもたちを見守りながら勉強を教えてください。定期的に通うことで勉強することを習慣化でき、教員を目指す大学生が教えてくれるので理解が深まり、そして放課後の居場所作りにもなるので、是非足を運んでください。  
※お休みの日もありますので、開催日については事前に永山公民館に確認するか、ホームページをご覧ください。

## 永山冬みち守り隊

今年度も各市民委員会や町内会等で、除雪説明会や各地域の除雪パトロールを実施しました。また、ザ・ビッグ永山店で毎月11日に実施されるイオン黄色いレシートキャンペーンに参加しており、必要な除雪道具などを揃えました。皆さんもお買い物の際には是非キャンペーンにご協力ください。



## 高校生と高齢者の合同演奏会

地域のデイサービス「生きる音」の利用者と、旭川志峯高校吹奏楽部が永山公民館講堂で合同の演奏会を開催しました。会場は座りきれないほどの人で溢れ、高校生と高齢者が楽しそうに演奏し、かわいさちびっこゲストも登場して大盛り上がり。音楽がつなぐ人と人との輪に、会場全体が笑顔で包まれました。



## 永山地域文化保存・振興

永山公民館で開催された永山文化協会主催の永山地区文化祭において、郷土資料館にある資料の作品展示を行いました。資料の選定から展示まで旭川市立大学の学生たちが行き、来場者に歴史的な資料を見てもらうだけでなく、未来ある若者に郷土資料への愛着や関心を高めてもらうよい機会となりました。

永山の地域目標は、「屯田の歴史を引き継ぐ地域住民が結束したまちづくり」です。イベントの参加にとどまらず、実行委員会への積極的な参画もお待ちしております。

連絡先： 永山まちづくり推進協議会事務局（永山支所 48-1111）